

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 月 日

長崎市長 田上富久 殿

提出者
住 所
長崎県長崎市新地町5番17号

氏 名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)
株式会社 上 滝
代表取締役社長 上滝 満

電話番号
095-821-7194

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 上 滝 土木部
事業場の所在地	長崎県長崎市新地町5番17号
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	06:総合工事業
② 事業の規模	前年度の元請完成工事高 10,000,000,000
③ 従業員数	148人 令和5年6月13日現在
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事受注・施工 ↓ 産業廃棄物発生 ↓ 搬出までの管理 ↓ 排出委託契約の締結 ↓ 排 出 ↓ 最終処分の確認 ↓ マニフェストの保 建設混 廃棄物 ↓ 選 別 ↓ 紙、木等の可燃物 ↓ 不 燃 雑 物 ↓ 硬質プラスチック ↓ 軟質プラスチック ↓ コンクリートが ↓ 廃アスファルト ↓ 木 く ず ↓ 金 属 く ず ↓ 再生資源化施設 ↓ 中間処理業者 ↓ 最終処分場 産業廃棄物収集運搬 許可業者による運搬



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

土木部長 (産業廃棄物処理総括責任者)

→ 土木部統括責任者(土木部次長)

→ 土木部・建築部処理計画作成担当者

→ 現場代理人(各現場産業廃棄物管理責任者・特別管理産業廃棄物管理責任者)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度(令和 4 年度)実績】 別紙有

産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃アスファルト
排 出 量	1254.7 t	1159.6 t

(これまでに実施した取組)

- ・コンクリートがらの発生抑制のため
型枠工事の施工精度を上げはつり作業を減少させた。
- ・紙くず・廃プラスチックの発生抑制のため
工作物養生のために市販の養生資材を使用及び次の現場で転用した。

②計画

【目 標】

産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃アスファルト
排 出 量	2,000.00 t	1,000.00 t

(今後実施する予定の取組)

- 上記に加え下記の取り組みを予定
- ・廃プラスチック・金属くずの発生を抑制するため
各現場内のジュース自動販売機の設置中止の検討
- ・木くずの発生を抑制するため
型枠解体材で再利用できる部材を選別し再利用する。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

- ・各現場で産業廃棄物の種類を表記した
専用ボックスを設置しそれぞれに分別、保管している。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

- ・特に無し

(第2面)その2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	その他がれき類		ガラス・陶磁器くず	
排 出 量	22.9	t	60.60	t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類	その他がれき類		ガラス・陶磁器くず	
排 出 量	50.00	t	100.00	t

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	金属くず		木くず	
排 出 量	1.24	t	1469.80	t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類	金属くず		木くず	
排 出 量	10.00	t	2,000.00	t

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	紙くず		廃プラスチック類	
排 出 量	0.37	t	16.32	t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類	紙くず		廃プラスチック類	
排 出 量	10.00	t	50.00	t

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	動植物性残渣		建設汚泥	
排 出 量	0.02	t	1.54	t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類	動植物性残渣		建設汚泥	
排 出 量	10.00	t	50.00	t

(第2面)その3

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	ゴムくず		廃油	
排 出 量	0.00	t	0.00	t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類	ゴムくず		廃油	
排 出 量	10.00	t	10.00	t

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	混合廃棄物			
排 出 量	60.80	t		t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類	混合廃棄物			
排 出 量	100.00	t		t

①現状 【前年度(令和 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類				
排 出 量		t		t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類				
排 出 量		t		t

①現状 【前年度(令和 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類				
排 出 量		t		t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類				
-----------------	--	--	--	--

(第3面)別紙有

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度(令和 4 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃アスファルト
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃アスファルト
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・予定無し		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度(令和 4 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃アスファルト
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃アスファルト
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・予定無し		

(第3面)その2

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
自ら再生利用を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t

②計画

産業廃棄物の種類	その他がれき類	ガラス・陶磁器くず
自ら再生利用を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	金属くず	木くず
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t

②計画

産業廃棄物の種類	金属くず	木くず
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
自ら再生利用を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t

②計画

産業廃棄物の種類	紙くず	廃プラスチック類
自ら再生利用を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	動植物性残渣	建設汚泥
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t

②計画

産業廃棄物の種類	動植物性残渣	建設汚泥
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t

(第3面)その3

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	ゴムくず	廃油
自ら再生利用を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t

②計画

産業廃棄物の種類	ゴムくず	廃油
自ら再生利用を行なった 産業廃棄物の量	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	混合廃棄物	
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	t
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	t

②計画

産業廃棄物の種類	混合廃棄物	
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	t
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	0 t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状 【前年度(令和 年度)実績】

産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行なった 産業廃棄物の量	t	t

②計画

産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行なった 産業廃棄物の量	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状 【前年度(令和 年度)実績】

産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	t	t
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	t	t

②計画

産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	t	t
自ら熱回収を行なった 産業廃棄物の量	t	t

(第4面)別紙有

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度(令和 4 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃アスファルト
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない		
②計画	【目 標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃アスファルト
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) ・予定無し		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度(令和 4 年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	廃アスファルト
	全処理委託量	1254.70 t	1159.6 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1254.70 t	1159.6 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・コンクリートがら・廃アスファルト・木くず・紙くず・金属くずは、再生ができる業者に委託している。		

(第4面)その2

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	その他がれき類		ガラス・陶磁器くず	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類	その他がれき類		ガラス・陶磁器くず	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	その他がれき類		ガラス・陶磁器くず	
全 処 理 委 託 量	22.9	t	60.60	t
優良認定処理業者 への処理委託量		t		t
再生利用業者への 処理委託量	22.9	t	60.60	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t		t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者へ の処理委託量		t		t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	金属くず		木くず	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類	金属くず		木くず	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	金属くず		木くず	
全 処 理 委 託 量	1.24	t	1469.80	t
優良認定処理業者 への処理委託量		t		t
再生利用業者への 処理委託量	1.24	t	1469.80	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t		t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者へ の処理委託量		t		t

(第4面)その3

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	紙くず		廃プラスチック類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t

②計画

産業廃棄物の種類	紙くず		廃プラスチック類	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	紙くず		廃プラスチック類	
全処理委託量	0.37	t	16.32	t
優良認定処理業者 への処理委託量		t		t
再生利用業者への 処理委託量	0.37	t	16.32	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t		t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者へ の処理委託量		t		t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	動植物性残渣		建設汚泥	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t

②計画

産業廃棄物の種類	動植物性残渣		建設汚泥	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産業廃棄物の種類	動植物性残渣		建設汚泥	
全処理委託量	0.02	t	1.54	t
優良認定処理業者 への処理委託量		t		t
再生利用業者への 処理委託量	0.02	t	1.54	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t		t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者へ の処理委託量		t		t

(第4面)その4

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	ゴムくず		廃油	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類	ゴムくず		廃油	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.00	t	0.00	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	ゴムくず		廃油	
全 処 理 委 託 量	0.00	t	0.00	t
優良認定処理業者 への処理委託量		t		t
再生利用業者への 処理委託量	0.00	t	0.00	t
認定熱回収業者への 処理委託量		t		t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者へ の処理委託量		t		t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	混合廃棄物			
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.00	t		t

②計画

産 業 廃 棄 物 の 種 類	混合廃棄物			
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.00	t		t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状 【前年度(令和 4 年度)実績】

産 業 廃 棄 物 の 種 類	混合廃棄物			
全 処 理 委 託 量	60.80	t		t
優良認定処理業者 への処理委託量		t		t
再生利用業者への 処理委託量	60.80	t		t
認定熱回収業者への 処理委託量		t		t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者へ の処理委託量		t		t